

研究課題名	心疾患患者のヘルスリテラシーと生活習慣改善、疾病管理状況に関する観察研究
実施責任者	所属・職名：リハビリテーション部 主任 理学療法士
	氏名： 恒川 裕気
研究の概要	心疾患の再発予防では、服薬と生活習慣改善を中心とした疾病管理が大切です。治療や健康に関する情報を理解して行動する能力を「ヘルスリテラシー」と言います。本研究の目的は、当院で心臓リハビリテーションを受けられた方のヘルスリテラシーが疾病管理に関する行動と関連するか否かを調査することです。
対象となる個人情報	ヘルスリテラシー、服薬アドヒアランス、健康・疾病管理ツールの利用状況、身体活動量、年齢、性別、身長、体重、診断名、基礎疾患、併存疾患、治療情報、心臓エコー所見、血液生化学所見、リハビリテーションの経過、食事摂取状況、歩行自立度、処方薬剤、身体機能、骨格筋量指標、精神心理学的評価、生活状況、医療保険種類
実施の期間	西暦 2022 年 8 月 1 日より
	西暦 2025 年 3 月 31 日まで
研究対象	当院で心臓リハビリテーションを受けられた方